



平成28年10月11日
国土交通省九州地方整備局
八代河川国道事務所

記者発表資料

未来の土木技術者が水俣IC（仮称）の新技术を見学！

南九州西回り自動車道「^{あしきたいずみどうろ}芦北出水道路」にて工事現場見学会を開催

国土交通省八代河川国道事務所にて整備を進めている八代と鹿児島県をつなぐ南九州西回り自動車道「芦北出水道路」の工事現場において、熊本高等専門高校八代キャンパス 建築社会デザイン工学科2年生を対象とした現場見学会を開催しますのでお知らせします。

この現場見学会では、水俣IC（仮称）内において新技术について学び土木への興味・関心を持ってもらうとともに、人材育成を目的に開催するものです。

記

日 時 : 平成28年10月18日(火) 15:20～17:00 ※小雨決行
場 所 : 水俣IC（仮称）函渠工施工現場（詳細は別紙-1, 別紙-2参照）
参 加 者 : 熊本高等専門学校八代キャンパス
建築社会デザイン工学科 2年生 50名（別途、引率教職員1名）
見 学 内 容 : 大断面ボックスカルバートの施工等について

《マスコミ関係者へのお願い》

取材に来られる際は、駐車場確保を行いますので、10月14日(金)17時まで下記問い合わせ先まで連絡をお願いします。

また、当日は15時15分までに「水俣IC（仮称）予定地」までお越し下さい。（別紙-1, 別紙-2参照）

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 八代河川国道事務所

ごたんだ のぶゆき

技術副所長 五反田 信幸(内205)

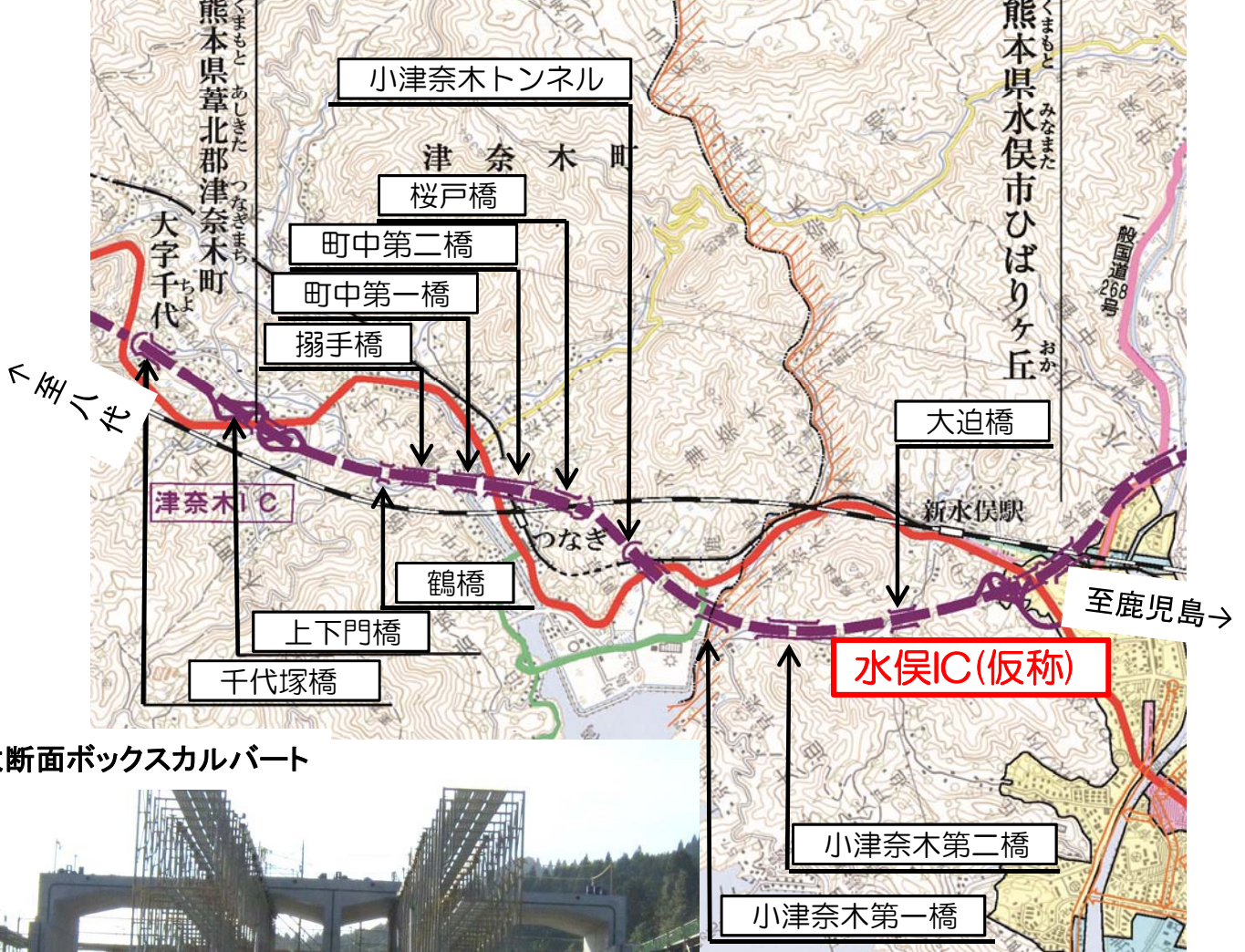
さかもと やすひで

事業対策官 坂元 靖秀(内208)

TEL 0965-32-4135(代表)



平成30年度開通予定
延長=5.6km



大断面ボックスカルバート



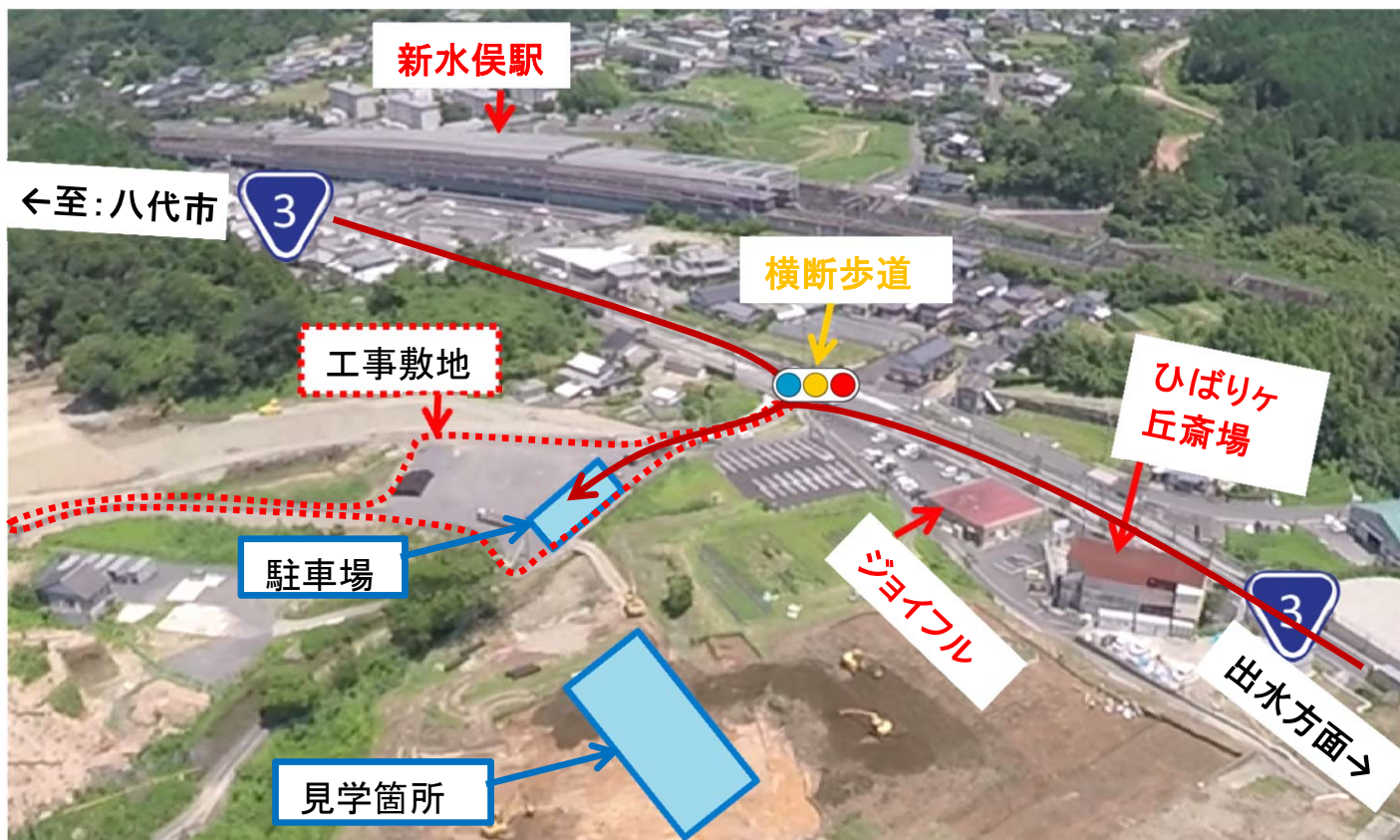
八代JCT

| 八代日奈久道 | 日奈久芦北道 | 芦北出水道路 | 出水阿久根路 | 阿久根~川内 | 川内隈之城路 | 川内道路 | 鹿児島道路 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|-------------|-------------------------------------|---|----------|-------------|--------------|-------------|-----------|----------|----------|---------|---------|----------|---------|-----------|----------|--------|-------|-----|----|-----|----|------|-----|
| L=12.0km | L=16.8km | L=29.6km | L=14.9km | L=22.4km | L=10.2km | L=13.8km | L=22.2km | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6.6km 5.4km | 8.8km 8.0km | 7.7km 5.6km 7.4km 1.1km 4.5km 3.3km | 3.9km 2.8km 4.0km 4.2km 4.1km 5.3km 7.8km 5.2km 3.5km | 6.7km | 6.5km 7.3km | 11.1km 5.4km | 4.8km 0.9km | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 八代南 | 日奈久 | 田浦 | 芦北 | 津奈木 | 水俣 | 袋塚 | 出水北 | 出水 | 高尾野 | 野田 | 阿久根北 | 阿久根 | 西目 | 大川 | 蒲田 | 薩摩川内西方 | 薩摩川内高江 | 薩摩川内都 | 串木野 | 市来 | 伊集院 | 松元 | 鹿児島西 | 鹿児島 |
| H10.4.20 | H13.10.6 | H17.2.27 | H21.4.29 | H28.2.27 | H30開通予定 | H29開通予定 | H28開通予定 | H27.12.19 | H27.3.29 | H25.3.10 | H27.3.7 | H19.3.3 | H17.3.13 | H14.4.6 | S63.10.19 | H10.3.26 | 開通年月日 | | | | | | | |

○案内図



※駐車場は工事敷地内です



別紙 - 3

平成 年 月 日

国土交通省 八代河川国道事務所

工務第二課 中野 宛

FAX 0965-32-1666

【現場見学等実施日：10月18日 熊本高専八代キャンパス】

| 機 関 名 | 参加人数 | 車台数 | 代表者の連絡先 |
|-------|------|---------|-----------------|
| | 名 | 台 車種 | 課名 氏名 TEL |

(注)手書き記入で結構です。

◎工事内容

カルバート工 1式

プレキャストカルバート工 プレキャストカルバート据付工

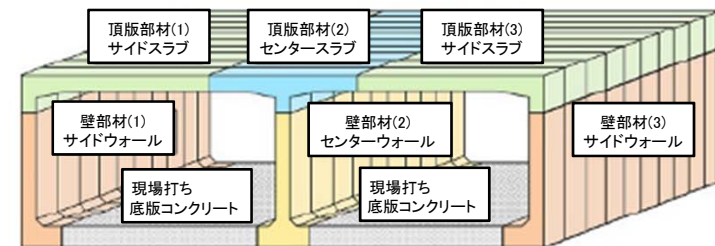
新技術(マックスボックス プラス工法)幅7,125×高5,700×2連 1基 L=38.0m

大断面ボックスカルバートを6分割されたプレキャスト製品と現場打ちとのハイブリットにより築造する工法。工場製作の6分割されたプレキャストボックスを現場に搬入して、大型建設機械オールテレーンクレーン(130t)を使用して据付けます。

概要

- ①何について何をやる技術なのか？
 - ・広幅員や多車線道路などの大型ボックスカルバートに適用可能な多連式プレキャストボックスカルバート
- ②従来はどのような技術で対応していたのか？
 - ・現場打ちボックスカルバート
- ③公共工事のどこに適用できるのか？
 - ・道路カルバート
 - ・水路カルバート
 - ・跨道橋の代替
- ④その他(補足説明)
 - ・MaxBox+(マックスボックスプラス)工法は、壁部材と頂版部材に分割製造したプレキャスト部材を組み立て、現場打ち底版コンクリートと組み合わせ構築するプレキャストボックスカルバート工法である。
 - ・分割製造するため、一体型では運搬不可能な大型カルバートや、多車線道路の2連式など多連式カルバートでも適用が可能である。
 - ・部材接合は、PC鋼材の緊張力で圧着する「PC圧着工法」により接合する剛結合方式で、現場打ち継手コンクリートを不要とした。
 - ・PC構造のため耐震性にも優れておりレベル2地震動にも対応する。
 - ・底版以外はプレキャストであり、現場行程が少なく省人化や工期短縮が図れる。底版部をプレキャスト化することも可能で、さらに効果が期待できる。

概要図



2連式タイプ

頂版部 3部材、壁部 3部材、計 6部材で構成し現場打ち底版コンクリートと組み合わせ構築する。

3連式タイプ(頂版部 5部材、壁部 4部材、計 9部材で構成)、単ボックスタイプ(頂版部 1部材、壁部 2部材、計 3部材)も可能です。